



志楽小学校だより

舞鶴市立志楽小学校
令和元年度学校だより
第 4 号
令和元年5月31日発行



じっくり取り組む、充実の6月に



真夏を思わせるような暑い日が続いていますが、校庭では子どもたちの元気な声が響いています。児童昇降口や職員玄関に巣を作っているツバメもずいぶん大きくなってきました。

5月は、体力テスト、市小学生陸上競技大会、修学旅行(6年)、社会見学(5年)など、多くの行事がありました。5月18日に行われた市小学生陸上競技大会では、参加した39名の5,6年生がそれまでの練習の成果を発揮して、力いっぱい走り、跳び、投げることができました。初めて対外的な行事に参加した子どもたちは、緊張しながらも場の雰囲気を楽しんでいました。何より、テントで観戦していた子どもたちが声を合わせて仲間を応援する姿は素晴らしいものでした。

6年生が楽しみにしていた5月23,24日の修学旅行は、これ以上ないほどの快晴のもと、すべての活動ができました。皆、元気に過ごし、充実した体験や学習をしました。奈良では、歴史的な建造物やその時代に生きた人々の営み、知恵や技術に感動する児童の姿がありました。薬師寺では、人として生きるための大切なお話を楽しい語り口で聞かせていただきました。また、甲子園では、野球が好きな児童も、野球を初めて見る児童も球場内の熱気を感じながら、応援したり、プロの選手の動きに見入ったりしました。USJでは、友達と折り合いをつけながら時間を有効に使えるように考え、相談して行動する体験が多くできました。最後に訪れた人と防災未来センターでは地震や自然災害の恐ろしさを知り、防災について真剣に考える姿が見られました。二日間の貴重な体験を活かし、さらに充実した学校生活を過ごしていけるように応援していきます。それぞれの行事に向け、体調管理や準備等、おうちの皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

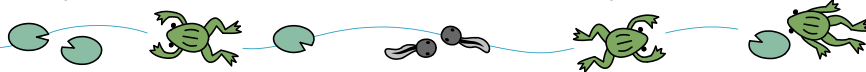
21日には授業参観、学級懇談会もお世話になりました。懇談会で伺ったことや感想でお寄せいただいたことを真摯に受け止め、これからも子どもたちの学校生活が充実するよう努めてまいります。

さて、6月は「いじめ対策強化月間」です。すべての子どもたちに居場所があり、お互いに思いやりのある集団づくりを目指して取り組みを行います。「いじめのない、明るく楽しい学校をめざして」のアンケート実施後、児童一人一人と担任とが個別面談を行います。

「いじめは、しない、させない、許さない。」今後も児童の人間関係をじっくりよく見て、個々のよさを大切にしながら、人を大切に思う心をはぐくみ、困りごとを解決するよう取り組みをしていきます。今後のご家庭や地域でお気づきになることがありましたら、すぐにお知らせください。

また、子どもたちが巻き込まれる痛ましい事件、事故が相次いでいます。不審者対応や交通安全について指導を行っていますが、ご家庭、地域での見守りも引き続きお願いいたします。

6月は祝日もなく、月曜日から金曜日まで1週間をじっくりと取り組めるひと月でもあります。日々の学習を大切に、じっくり取り組み、充実した6月にしたいと考えています。今月もよろしくお願いいたします。



校長 小森 昌子
教 職 員 一 同

あいさつ

5月22日(水)「わくわくコミュニケーションタイム」の1回目の取り組みを行いました。隣の学年の子どもたち同士が教室に分かれて集まり、「あいさつ」について話し合ったり、実際に

あいさつし合ったりして、あいさつすることの意味やあいさつした時の気持ちについて考えました。毎朝の「おはようございます」を返す子が、少しずつ、増えています。